

2022年度　日本工学院専門学校											
建築設計科											
建築構造・設備実習 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	藤原　正城			実務経験	有	職種	設備設計／設備設計一級建築士、建築設備士				
担当教員紹介											
専門学校の設備実習助手として6年間勤務し、その後建築設備の設計・監理および工事管理の実務に携わる。独立後は建築設備事務所を開設し、指定確認検査機関（建築確認業務）で設備担当の業務をメインに行っている。											
授業概要											
【設備】　設備設計図書を読み解き作図する。 メーカーのショールームを見学することにより社会の動向を学ぶ。											
到達目標											
【設備】　　建築設備の実施図面を解説・作図して、座学で学んだ知識が実際にどのように建築として現実存在しているかを理解する。											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する									
成果発表(口頭・実技)	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
出席状況	20%	段階的に学習しているものとして評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
【設備】　　　　　（1）毎回教科書、資料などを必ず持参すること。 （2）製図道具、制作用の道具などを持参すること。 （3）出欠状況は各自で管理すること。（手帳やノートに記録する。） （4）授業時数の　　3／4 以上　　出席しない者は、不合格とする。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	【設備】 建築設備概要　戸建住宅の設備概要　系統図色分け										
第2回	【設備】 建築設備概要　集合住宅の設備概要、系統図色分け、設備基礎画法（線の練習, 図示記号）										
第3回	【設備】 給排水衛生設備　給排水衛生設備平面図　　水栓, 排水口プロット　配管ルートエスキス										
第4回	【設備】 給排水衛生設備　給排水衛生設備平面図　　給水管, 給湯管, 排水管										
第5回	【設備】 電気設備　照明コンセント設備　電気設備平面図										

2022年度 日本工学院専門学校	
建築設計科	
建築構造・設備実習 1	
第6回	【設備】空調設備 ヒートポンプエアコンの仕組み 、ビル用マルチエアコンの構成
第7回	【設備】校内施設見学 校内設備機械室の見学
第8回	【設備】学外施設見学 空調メーカーのショールームを見学
第9回	【設備】空調設備 ビル用マルチエアコンの系統図及び設計
第10回	【設備】換気設備 シックハウス対策：24時間換気設備 設計
第11回	【設備】換気設備 電気設備平面図(換気ルート検討)
第12回	【設備】空調設備 ビル用マルチエアコンの系統図及び設計
第13回	【設備】換気設備 シックハウス対策：24時間換気設備 設計
第14回	【設備】学外施設見学
第15回	【設備】特別授業 設備に関するレクチャー